

# 昭和48年度 和歌山県文化奨励賞

## きなんぶんかざいけんきゅうかい 紀南文化財研究会

創 立：昭和38年

所 在 地：和歌山県田辺市

会 員 数：85人

### ◎業績及び経歴

昭和38年自然科学と人文科学の研究に関心のある人達により結成した。

当初人文部門は紀南地方研究の手かかりとなる基礎資料づくり、自然部門は、自然環境保全の啓蒙運動など、お互いに地味な基礎づくりのための期間であったが同42年から会員の研究発表会が始まりテーマは「紀南の荘園研究」であった。

その後研究発表と討議の会が1年6回、展示会も不定期ではあるが磯間岩陰遺跡出土品展をはじめ、南方熊楠遺墨展など地方に関係の深い文化財の展示会を催した。

同44年機関紙「くちくまの」を発刊し会員の研究発表の場をつくとともに、成果を保存伝達している。

出版は七輯におよび田辺旧事記(上・下)、風土記新御撰=附御尋品書上帳、田辺沿革小史記事本末、紀南郷導記、田辺藩史、田辺県史、南紀高山寺雑事記が出版された。その他種々の文化財調査機関には積極的に協力参加し、地方文化の振興のため着実な活動を続けている。